

【IR説明会】

2018年度実績と2019年度の見通しについて

2019年05月27日

 住友電設株式会社

1. 2018年度業績について
2. 2019年度の見通しについて
3. 2019年度主要工事種別の取組み
4. 株主還元方針について

1. 2018年度業績について

◇ 経営成績に関する説明

[受注高・売上高] 公表値達成。前期比増収。

- ・国内は一般電気工事、情報通信工事部門で堅調に推移。
電力工事は前期のF I T関連大型受注の反動減があるが、売上は堅調に推移。
- ・海外はタイ・フィリピンで受注が回復しつつあるが、インドネシアは日系投資が依然として厳しい状況が継続。

[営業利益・経常利益] 公表値達成。前期比大幅増。

- ・最終竣工案件の利益増や工事採算改善により、**営業利益・経常利益が額・率ともに過去最高を達成。**

◇ 2018年度通期業績

(億円)

	17通期 実績	18通期		前期比		
		公表値	実績	公表比	増減	増減率
受注高	1,569	1,560	1,602	42	33	2.1%
売上高	1,468	1,540	1,570	30	102	7.0%
営業利益	98.7	103.0	109.5	6.5	10.8	11.0%
率	6.7%	6.7%	7.0%	0.3%	0.3%	-
経常利益	104.0	108.0	115.6	7.6	11.6	11.2%
率	7.1%	7.0%	7.4%	0.4%	0.3%	-
純利益	68.4	47.0	52.9	5.9	△15.5	△22.7%
率	4.7%	3.1%	3.4%	0.3%	-1.3%	-

純利益は保有社員寮の見直しによる減損損失(34億円)を特別損失に計上したため、前期比大幅減少。

◇ 当期の配当金

- ・年初公表より10円増配の**1株当たり60円**。(前年比+10円)

1-2. 2018年度工事種別売上高



電力工事：FIT及び民需案件の進捗が寄与し前期比増。
一般電気：国内は手持工事の進捗・竣工増及び短工期案件の竣工により売上大幅増。
 海外はタイ・フィリピン・中国で前年比増。
情報通信：通信工事の移動体案件増加が寄与し、売上増。
プラ空調：首都圏を中心に堅調に推移。

※その他
 保険代理店業務
 空調機器・太陽光発電システム等の
 販売・機器製作・修理及び給湯器の
 製造販売

売上高

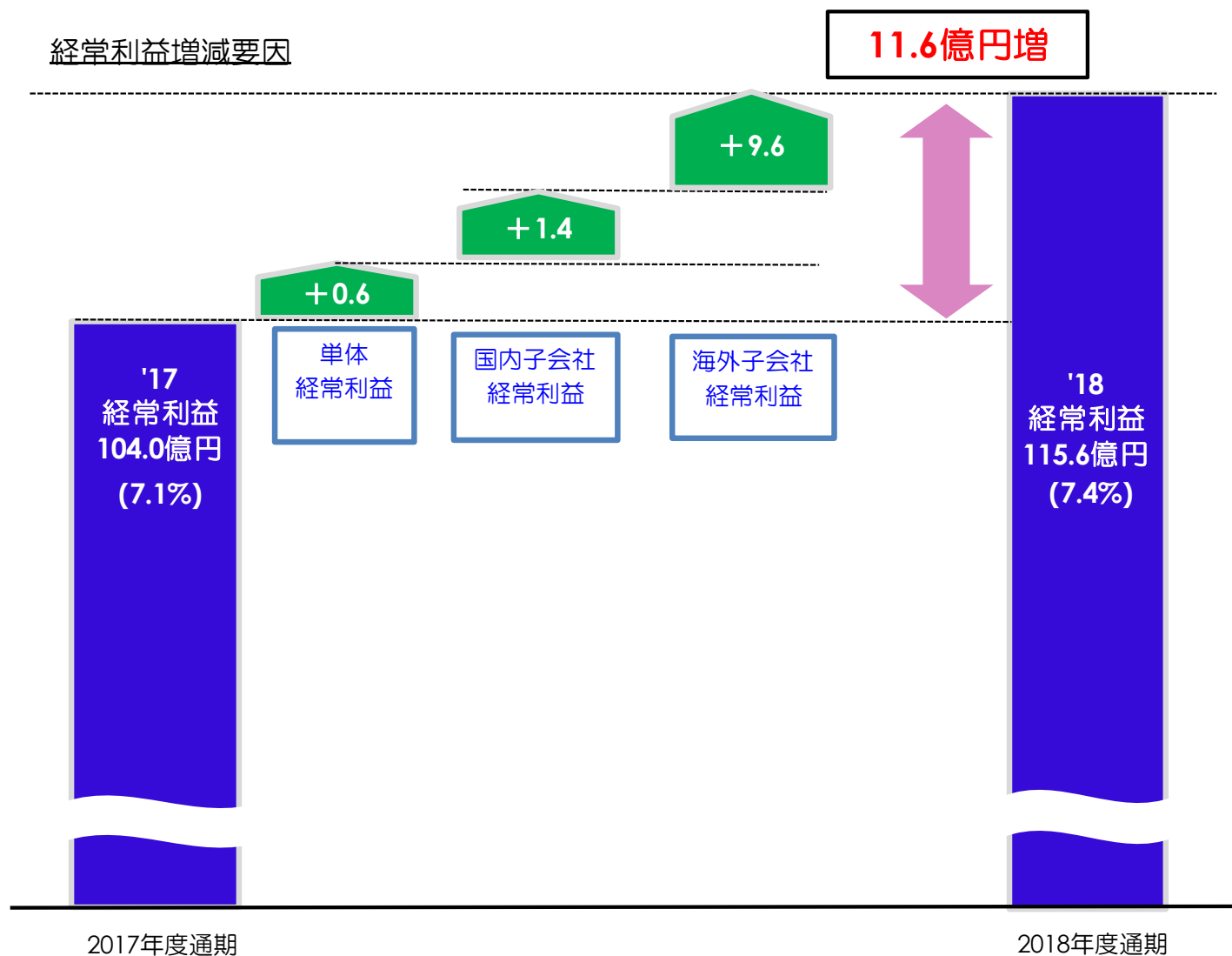
(単位:億円)

工事種別	2016年度 通期	2017年度 通期	2018年度 通期	'18-'17 増減率	'18年度 構成比
電力工事	153	192	198	3.3%	12.6%
単体 + 国内子会社	686	687	751	9.3%	47.8%
海外子会社	177	204	219	7.4%	14.0%
一般電気工事	862	891	970	8.9%	61.8%
情報通信工事	172	199	207	3.7%	13.2%
プラント・空調工事	83	98	110	11.9%	7.0%
その他 ※	101	87	85	△2.6%	5.4%
合計	1,372	1,468	1,570	7.0%	100.0%

1-3. 2018年度通期經常利益 前期比増減要因



經常利益増減要因



2. 2019年度見通しについて

◇ 事業環境、重点施策

- ・国内市場は首都圏再開発や東京オリンピック関連事業が継続して活況であり、また、再生可能エネルギー関連も一定水準を維持するなど、全般的に堅調に推移すると見込まれるなか、環境厳しい海外工事分もカバーした上で、さらなる良質受注の確保を目指す。
- ・今期が最終年度である**中期経営計画「Vision 19」**の数値目標達成に向けて努力していく。

◇ 2019年度連結業績予想

売上高 : **1,600億円**

営業利益 : **111億円**

経常利益(%) : **117億円 (7.3%)**

純利益 : **76億円**

Vision19目標値

「1,650億円」

「125億円」(7.5%以上)

◇ 2019年度配当金予想

- ・18年度と同額の**1株当たり年間60円**（中間30円）を予定。

2-2. 2019年度 業績予想



公表値達成が第一目標だが、V19 数値目標「経常利益（率）125億円（7.5%以上）」の達成にも引き続き努力していく。

(億円)

	17年度 実績	18年度 実績	19年度 公表値	前期比 増減率	19年度 V19
受注高	1,569	1,602	1,600	-	
売上高	1,468	1,570	1,600	1.9%	1,650
営業利益	98.7	109.5	111.0	1.3%	
率	6.7%	7.0%	6.9%	-	
経常利益	104.0	115.6	117.0	1.2%	125.0
率	7.1%	7.4%	7.3%	-	7.5%以上
純利益	68.4	52.9	76.0	43.6%	
率	4.7%	3.4%	4.8%	-	

2-3. 通期工事種別売上高



売上高

(単位:億円)

工事種別	2017年度	2018年度	2019予想	増減
電 力 工 事	192	198	210	12
単体+国内子会社	687	751	775	24
海 外 子 会 社	204	219	200	△19
一 般 電 気 工 事	891	970	975	5
情 報 通 信 工 事	199	207	225	18
フ ° ラ ン ト ・ 空 調 工 事	98	110	110	0
そ の 他 ※	87	85	80	△5
合 計	1,468	1,570	1,600	30

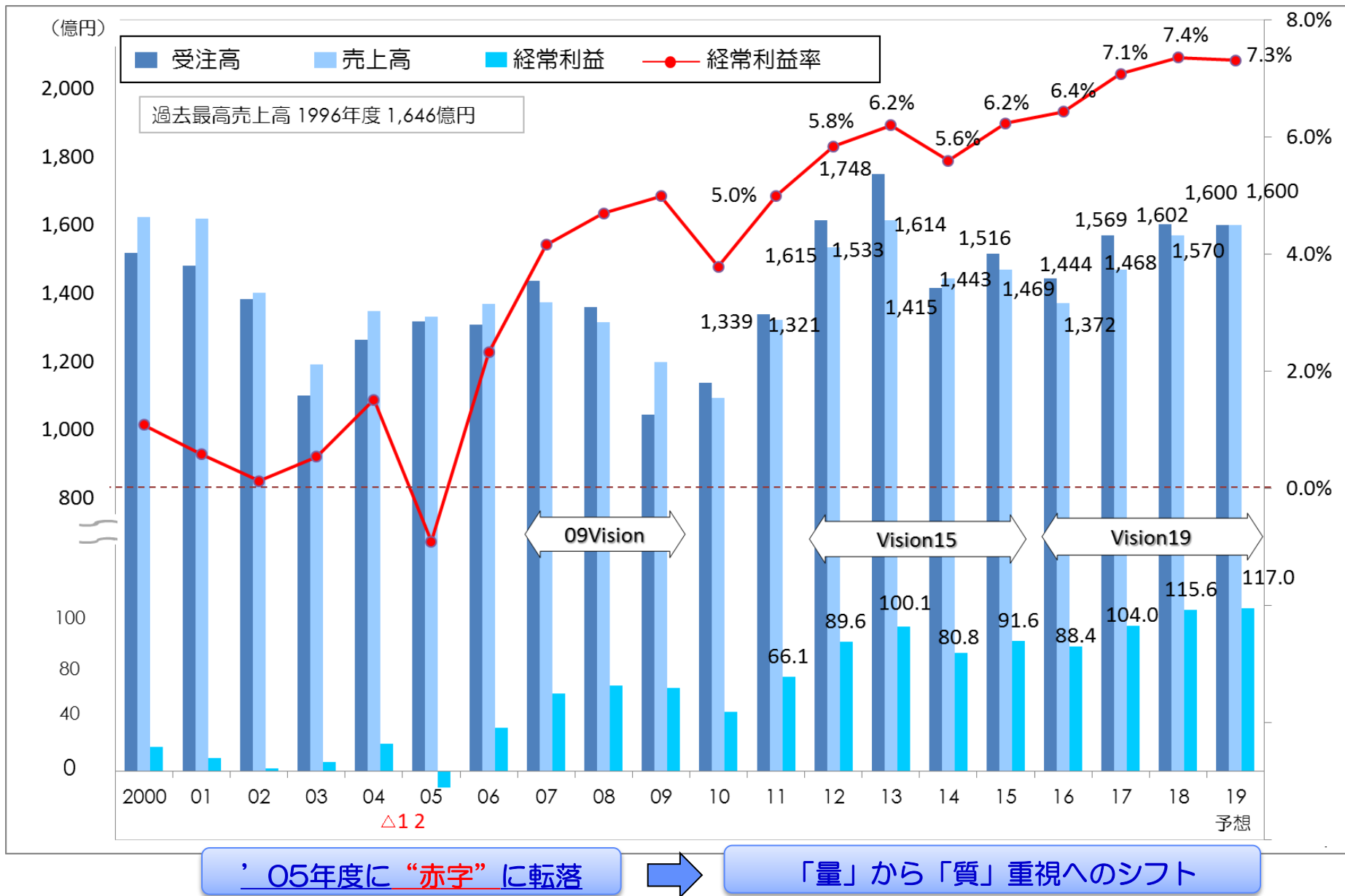
※その他

保険代理店業務

空調機器・太陽光発電システム等の販売

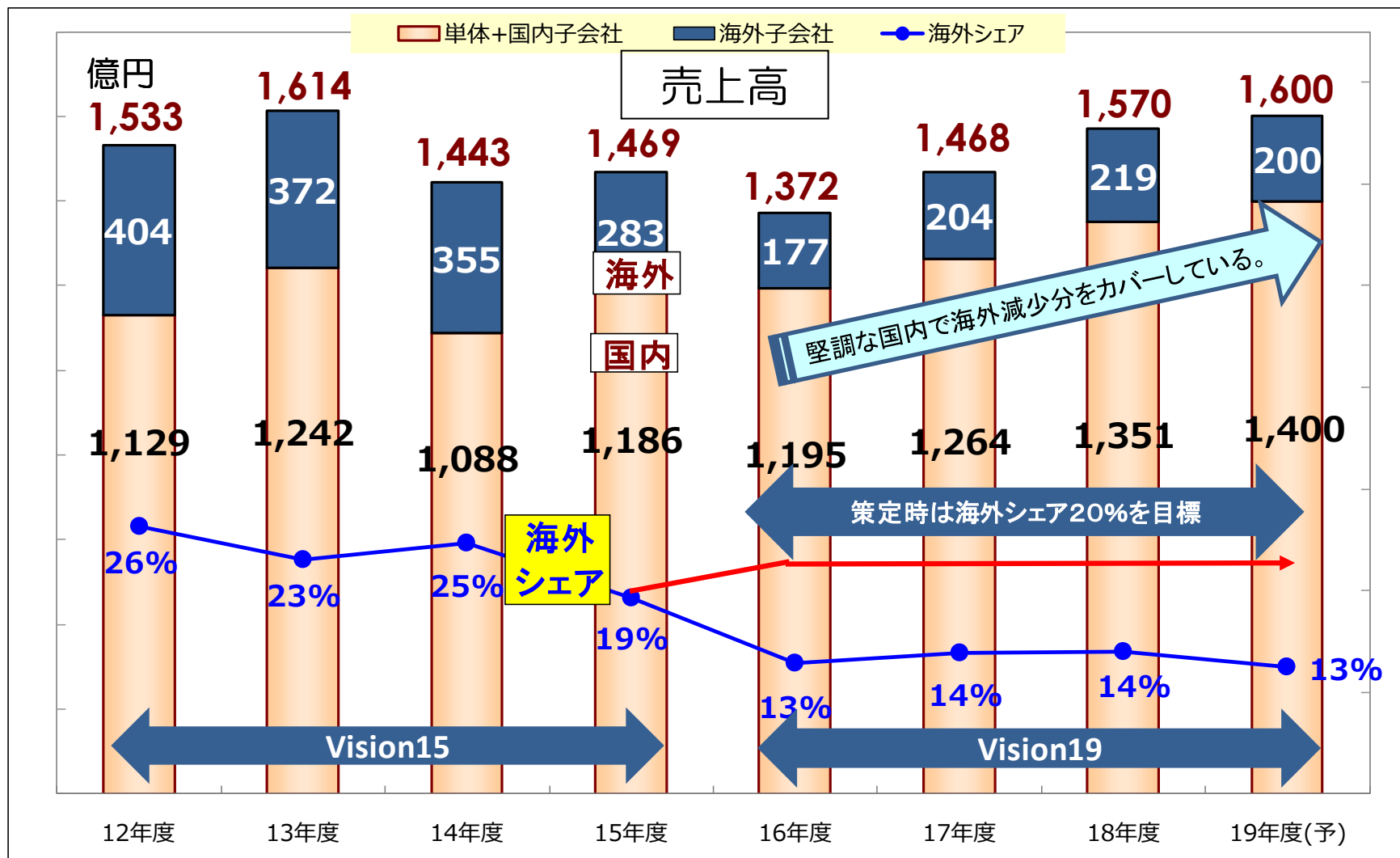
機器製作・修理及び給湯器の製造販売

2-4. 2000年度からの業績推移



2-5. 売上高に占める海外工事シェア

V19策定時は売上高の海外シェア20%を目標。しかし日系投資大幅減少により海外シェアは15%前後で推移。海外落込み分は堅調な国内でカバー。



質の高いエンジニアリング企業へ更なる飛躍を！ ～ 個人力の向上と総合力の発揮 ～



2-7. 2020年以降の事業環境について



◆ 中期的な事業環境

五輪後も予定される大型プロジェクトが下支えし、建設投資の大幅な落込みはないと予想。

- ・「公共投資」は、国土強靱化推進、老朽化するインフラの維持更新関連の需要増や、リニア新幹線、整備新幹線等の大型プロジェクトもあり、緩やかな増加を見込む。
- ・「民間投資」は、東京五輪後も、大阪万博、カジノ構想などもあり、大型プロジェクトが控えるものの、民間投資に限らず建設市場全体の問題として、労働力の逼迫に加え、働き方改革推進による供給側の制約もあり、緩やかな減少傾向で推移すると予想。
- ・アジア新興国では、これまでのような高成長は期待できないものの、世界景気の回復に伴い、緩やかな経済成長が続くと期待される。

期待される大型プロジェクト

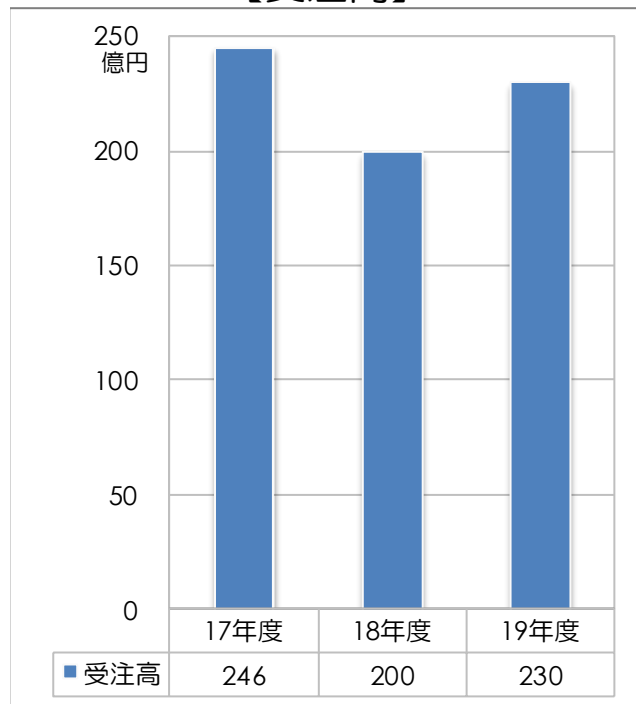


	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	～
首都圏大型プロジェクト	大手町・丸の内・日本橋、品川、渋谷等の都市再開発。 羽田空港エリア再開発、大型物流施設開発											
東京オリンピック・パラリンピック						開催	20年以降も一定継続。					
大阪万博				開催決定								開催
大阪IR誘致										開業？		
再生可能エネルギー関連	・メガソーラー		FIT19年度14円									
通信規格変遷	4G (LTE-advanced)			5G								
	・大規模風力（系統連系）											

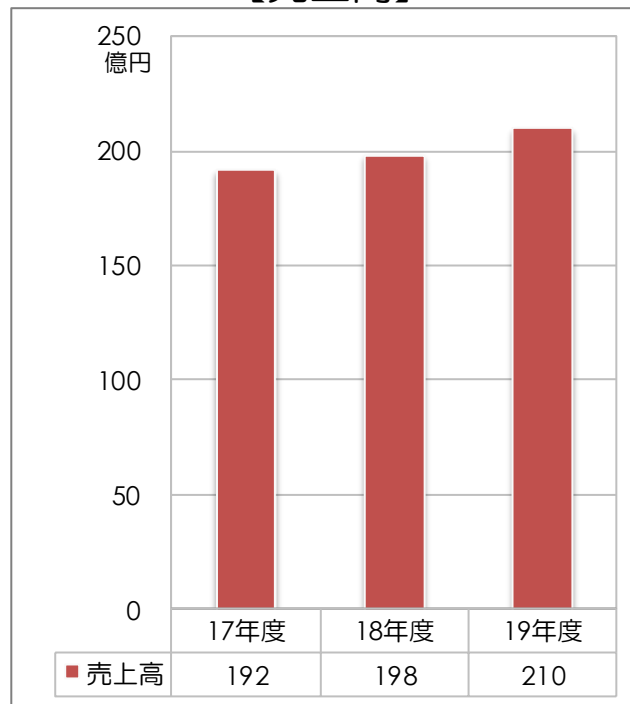
3. 2019年度主要工事種別の取組み

3-1. 電力工事

【受注高】

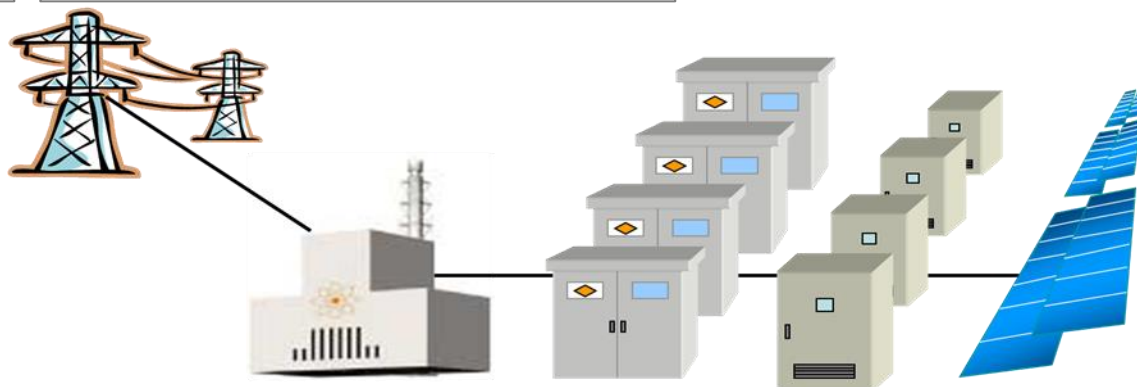


【売上高】



【19年度見通し】

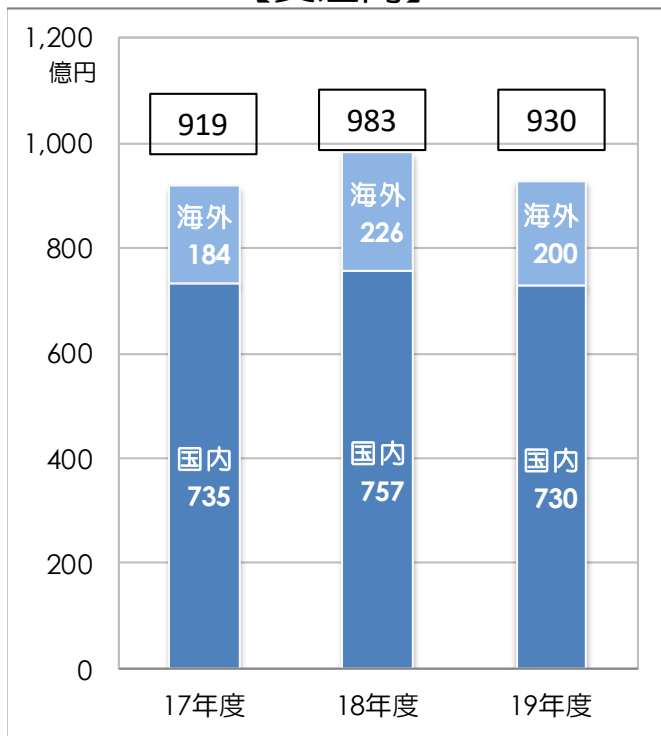
- ・FIT関連及び民需、電力会社向けの大型案件進捗増加により前年を上回る、売上高210億円を予想。



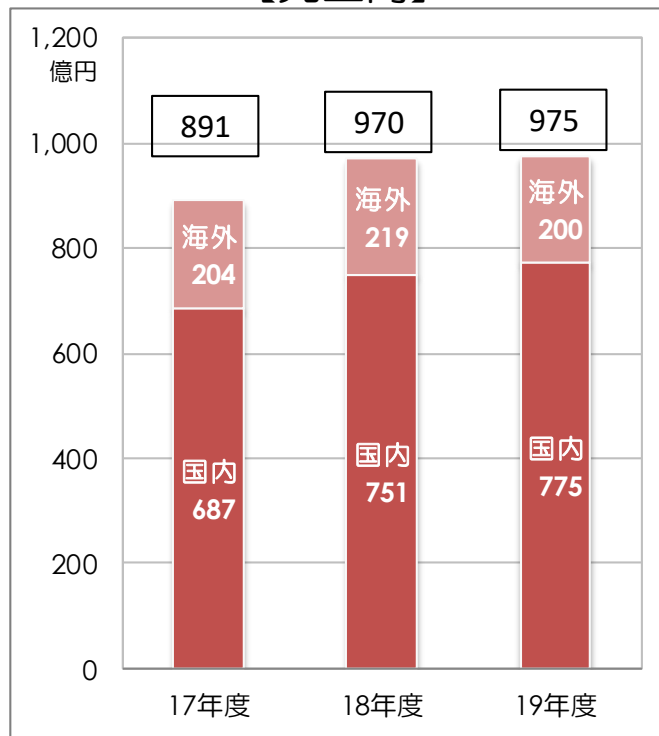
連系送電線	特高連系変電設備	連系～中間	中間変電所	PCS	太陽光パネル
-------	----------	-------	-------	-----	--------

3-2. 一般電気工事

【受注高】



【売上高】



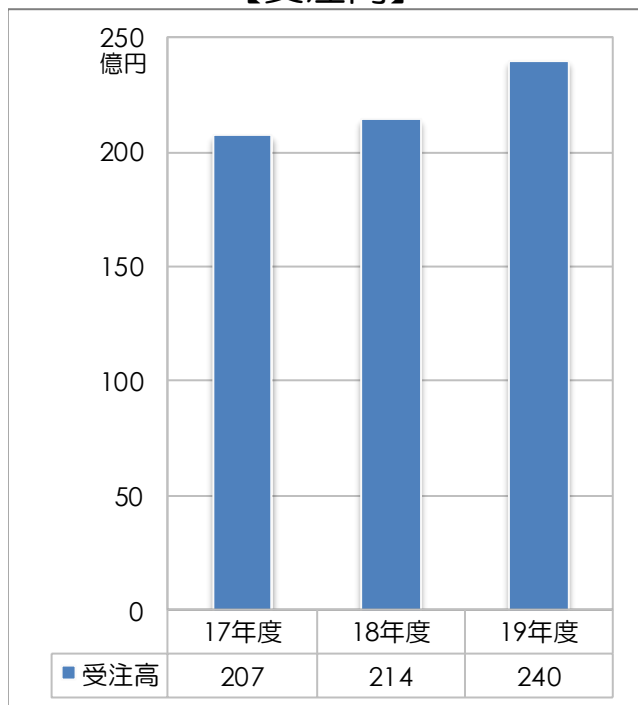
【19年度見通し】

- 国内：受注は首都圏再開発、インバウンド需要対応、オフィス・工場の老朽化対応など注力。
売上は大型の最終竣工案件が下期に集中。同時期に五輪関連の仮設工事も重なる為、施工力の確保が重要。
- 海外：日系企業による設備投資回復に期待と併せ非日系からの受注にも注力。

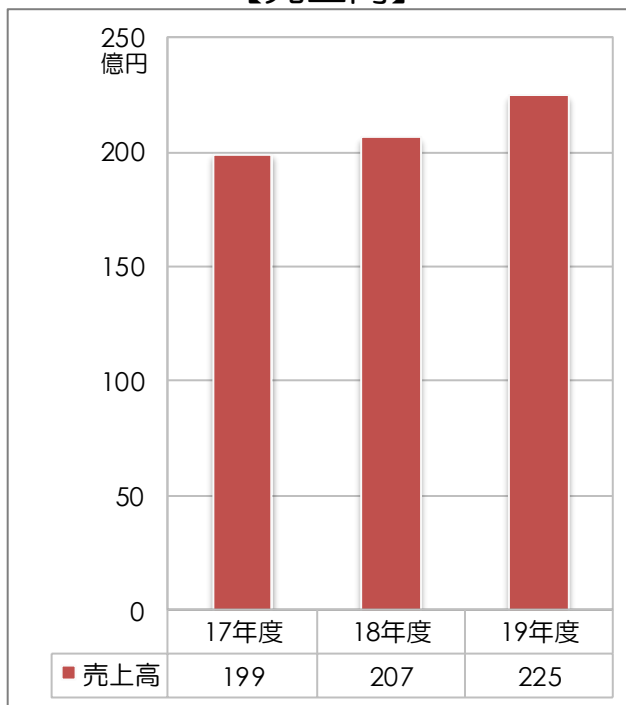


3-3. 情報通信工事

【受注高】



【売上高】



【19年度見通し】

・オフィスビル・文教・ホテルなどの屋内ネットワーク構築や医療IoT、移動体通信で、受注高240億円・売上高225億円を予想。

4. 株主還元方針について

4-1. 株主還元方針



株主還元方針

- 業績並びに将来の事業展開を勘案し内部留保金とのバランスを取りながら、安定的な配当をする。

当期純利益及び配当金推移

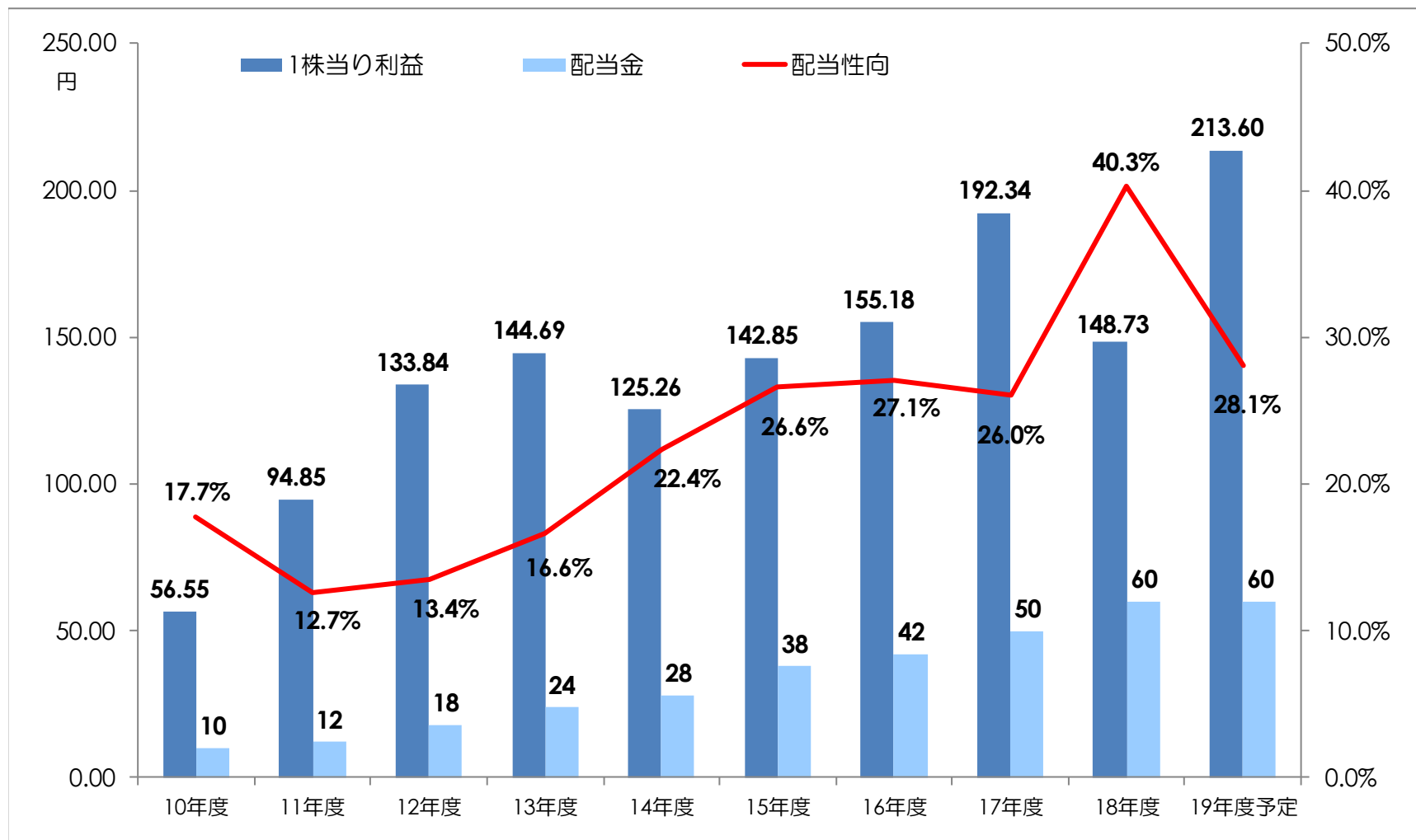
(億円)

	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度予定
当期純利益	44.6	50.8	55.2	68.4	52.9	76.0
利益率	3.1%	3.5%	4.0%	4.7%	3.4%	4.8%
配当金/株[円]	28	38	42	50	60	60
中間配当	12	14	20	22	25	30
期末配当(増配)	16(4)	24(10)	22(2)	28(6)	35(10)	30
1株当り利益[円]	125.26	142.85	155.18	192.34	148.73	213.60
配当性向	22.4%	26.6%	27.1%	26.0%	40.3%	28.1%

4-2. 1株当たり利益・配当金・配当性向の推移



- 11年度から8期連続の増配を実施。



以上

業績予想等に関する注意事項

本資料に記載されているデータや業績予想は、当社が現時点において入手している情報に基づいて判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想と異なる場合があります。

お問い合わせ先

住友電設株式会社 総合企画部

電話 03-3454-7423